

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	以前は近隣住民を招待しての季節のイベントを実施したり、小学生や中学生の定例訪問もあったが、感染症の影響により外部との交流が途絶えてしまっている現状である	来年度は、地域で開催するイベントに参加したり、ボランティアの受け入れを再開していくことで、地域との交流を図っていききたい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こっつん村夏まつりに参加させて頂く</li> <li>・以前訪問して下さっていたボランティアの方に声をかける</li> </ul>	6ヶ月
2	3	運営推進会議について、感染症の影響によりほぼ書面開催となってしまっているため、取り組み状況の報告のみとなってしまっているのが現状である。	原則対面での開催をし、しっかりと委員の皆様の意見を取り入れることでサービスの向上を図る。委員の中に、自治会長や駐在所の警察官、消防のかたなど、色々な方をお招きし、より地域に密着した運営ができるよう工夫をしたい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来年度はすべての会議を対面で開催する</li> <li>・地域の色々な立場、職種のかたに委員の依頼をする</li> <li>・来年度も、運営推進会議を活用した外部評価を実施する</li> </ul>	12ヶ月
3	15	今まで通っていた理美容室などへはなるべく継続して通って頂くようにしているが、利用者の大半が訪問美容を利用しているのが現状である。知人や法人内のデイサービスから友人が訪ねてきて下さる事もあるが、こちらから交流の機会を設けられていない。	それぞれの利用者の馴染みの場所へ行く機会を増やしていきたい。また、馴染みの人との交流の機会をふやしていきたい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法人内のデイサービスとの連携を図るため、管理者同士がお互いの職員会議に出席し連携の入り口を作るとともに、交流の機会を作る。</li> <li>・ご家族に協力して頂き、馴染みの人に会う機会を作ってもらったり、場所に行けるように支援する</li> </ul>	12ヶ月
4	19	事業所の多機能化という視点では、取り組みができていない。	現在中止している共用型デイサービスを再開し、デイサービス、グループホーム両面からのサービスを提供したい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4月中に共用型デイサービスの指定申請を行い、5月からご利用者を受け入れる体制を作る</li> </ul>	3ヶ月
5	25	有事の際に活用するために、以前は地域の方と共同で連絡網を作成していたが、現在は更新されておらず今後の課題となっている。また、事業所におけるBCPの作成が必要である。	運営推進会議など活用しながら、地域住民との連絡網の更新を行うとともに、それを含めたBCPの作成にも取り組んでいきたい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議にて、地域住民のかたと共同し連絡網を作る。</li> <li>・BCPの作成に取り掛かる</li> </ul>	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。